

なかつか 亮

ご存知ですか？

6月からの大増税

高齢者、サラリーマンの暮らし直撃！

6月からの大増税をご存知でしょうか。サラリーマンは住民税が2倍に、65歳以上の高齢者は年金課税の強化が加わり、住民税が4倍になる場合もあります。また住民税の値上げは、国保料や介護保険料の値上げにも連動するので暮らしを直撃。共産党は増税中止の署名を始めました。ぜひ、ご協力を。

サラリーマン世帯

月4200円増

50歳年収450万円
(夫婦、子ども2人)
では住民税がおおよそ月額で4800円が、6月から9千円と4200円の増税になります。

高齢者世帯

月3950円増

65歳年金年収180万円(単身)では、住民税、国保料、介護保険料、所得税の合計が、おおよそ月額で6100円が、6月からは1万500円と3950円(年額では4万7500円)の増税に。

ある高齢者は「昨年も上がったのに、また上がるんですか。あと何を、生活費から切詰めるというのか。霞を食べては暮らしていきません」と話します。

定率減税全廃

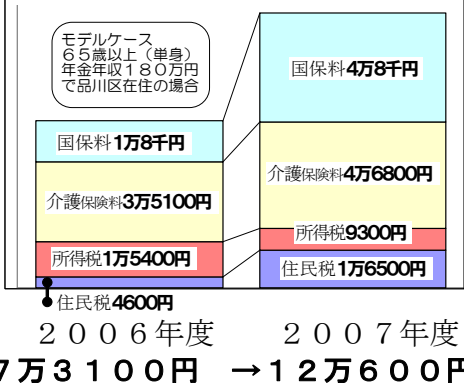
自・公が強行

住民税の増税は、国会で自民と公明が定率減税の全廃や年金課税の強化を決めたもの。また品川区議会では自民、公明、民主、ネット、無所属も住民税増税や国保・介護保険料値上げに賛成しました。(反対は共産党のみ)

増税中止を署名にご協力を

私は、所得の少ない人ほど重い負担となり、いつそこの生活苦を強いる増税は中止とすべきだと思えます。今こそ増税中止の声をあげましょう。署名にご協力を。

高齢者：1年間の増税計画



え！なぜ取り壊すの？ 都営住宅4棟「廃止」は中止を

突然の取り壊し計画

東京都が西大井6丁目「第2伊藤町（1棟40戸）」と東大井4丁目「大井林町（3棟72戸）」の都営住宅を取り壊す計画を発表しました。寝耳に水の発表に、都営住宅で暮らす方はビックリ、「やっと都営住宅に入れたのにどうして」と不安の声が上がっています。

都は、当該4棟の都営住宅について「エレベーターがない」「敷地が狭小のため建て替え困難」とし、来年秋完成予定の新宿区の都営住宅や、現在ある港区の都営住宅に居住者を集約させるとしています。

申し込み多数なのに、なぜ減らすのか！

「今の年金では家賃が払いきれず、一日でも早く都営住宅に引っ越したい」「もう5年間も申し込んでいますが、何回申し込んでも入所が来ない」…

都営住宅の入所倍率は、いつも3桁を超えているのが現状です。

増設こそ急がれているのに、なぜ、取り壊すのでしょうか。理解できません。

増設こそ急務

都は、現在の所、取り壊した後の跡地利用計画は持っていません。



私は、取り壊しではなく、都営住宅の増設こそ急務だと思います。

東京都が建物を手放すのであれば、品川区は率先して買い取るべきではないでしょうか。

皆様はどう考えますか。ご意見・ご要望お聞かせ下さい。
なかつか亮

今月の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

5月25日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231
生活相談は随時行なっています。福祉や住宅、医療・介護など、ご相談がありましたら、まずはお気軽にお電話ください。お待ちしております。 なかつか亮